

龙游文库

龙游县地方志编纂委员会

余绍宋日记

1932~1935

余绍宋 著



中華書局

余绍宋 著

龙游县地方志编纂委员会办公室整理

余绍宋日记

第四册

(1932~1935)



中華書局

图书在版编目(CIP)数据

龙游文库 / 黄国平 余晓主编. —北京 : 中华书局,
2014.12

ISBN 978-7-101-08392-7

I. 龙… II. 黄… III. ①龙游县—地方史—史料
②中国文学—作品综合集 IV. Z121.7

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2011)第 249935 号

责任编辑:李肇翔

龙游文库·余绍宋日记

黄国平 余 晓 主编

*

中 华 书 局 出 版

(北京市丰台区太平桥西里 38 号 100073)

<http://www.zhbc.com.cn>

E-mail: zhbc@zhbc.com.cn

杭州杭新印务有限公司印刷

*

787 * 1092 1/16 110.5 印张 1700 千字

2012 年 10 月第 1 版 2012 年 10 月第 1 次印刷

印数:2000 册 定价:500.00 元

ISBN 978-7-101-08392-7

目 录

第一册

《龙游文库》总序	徐 旭 1
读《余绍宋日记》话旧(代序)	刘衍文 3
标点说明	19

1917 年

1 月	1
2 月	5
3 月	10
4 月	13
5 月	16
6 月	19
7 月	22
8 月	29
9 月	33
10 月	37
11 月	39
12 月	42

1918 年

1 月	45
2 月	49
3 月	52
4 月	55

5 月	57
6 月	61
7 月	67
8 月	72
9 月	78
10 月	81
11 月	85
12 月	88
1919 年	
1 月	91
2 月	94
3 月	97
4 月	100
5 月	103
6 月	106
7 月	109
8 月	111
9 月	113
10 月	115
11 月	117
12 月	119
1920 年	
1 月	121
2 月	124
3 月	126
4 月	129
5 月	132
6 月	136
7 月	139
8 月	144

9 月	147
10 月	150
11 月	153
12 月	156
1921 年	
1 月	161
2 月	165
3 月	167
4 月	171
5 月	176
6 月	181
7 月	186
8 月	191
9 月	195
10 月	202
11 月	206
12 月	211
1922 年	
1 月	216
2 月	219
3 月	225
4 月	241
5 月	250
6 月	263
7 月	284
8 月	292
9 月	306
10 月	319
11 月	327
12 月	335

第二册

1923 年

1 月	341
2 月	348
3 月	354
4 月	362
5 月	382
6 月	387
7 月	391
8 月	396
9 月	402
10 月	407
11 月	415
12 月	421

1924 年

1 月	426
2 月	432
3 月	436
4 月	441
5 月	446
6 月	452
7 月	455
8 月	458
9 月	461
10 月	465
11 月	469
12 月	471

1925 年

1 月	477
-----------	-----

2 月	483
3 月	487
4 月	490
5 月	495
6 月	502
7 月	506
8 月	512
9 月	516
10 月	521
11 月	526
12 月	530
1926 年	
1 月	534
2 月	537
3 月	541
4 月	546
5 月	552
6 月	556
7 月	560
9 月	564
10 月	566
11 月	572
12 月	576
1927 年	
1 月	582
2 月	589
3 月	594
4 月	598
5 月	601
6 月	611

7 月	617
8 月	621
9 月	627
10 月	631
11 月	638
12 月	645

第三册

1928 年

1 月	651
2 月	667
3 月	675
4 月	684
5 月	711
6 月	738
7 月	758
8 月	764
9 月	770
10 月	775
11 月	782
12 月	786

1929 年

1 月	793
2 月	799
3 月	803
4 月	808
5 月	812
6 月	818
7 月	827
8 月	833

9 月	838
10 月	842
11 月	847
12 月	860

1930 年

1 月	864
2 月	867
3 月	871
4 月	876
5 月	880
6 月	886
7 月	890
8 月	892
9 月	897
10 月	903
11 月	912
12 月	919

1931 年

1 月	932
2 月	939
3 月	944
4 月	947
5 月	951
6 月	955
7 月	959
8 月	964
9 月	968
10 月	973
11 月	975
12 月	980

第四册

1932 年

1 月	987
2 月	992
3 月	997
4 月	1002
5 月	1006
6 月	1012
7 月	1019
8 月	1025
9 月	1031
10 月	1041
11 月	1052
12 月	1059

1933 年

1 月	1066
2 月	1073
3 月	1079
4 月	1086
5 月	1091
6 月	1098
7 月	1105
8 月	1109
9 月	1119
10 月	1124
11 月	1131
12 月	1137

1934 年

1 月	1143
-----------	------

2 月	1148
3 月	1154
4 月	1159
5 月	1169
6 月	1175
7 月	1180
8 月	1183
9 月	1190
10 月	1199
11 月	1211
12 月	1219
1935 年	
1 月	1229
2 月	1235
3 月	1240
4 月	1253
5 月	1266
6 月	1274
7 月	1283
8 月	1290
9 月	1298
10 月	1304
11 月	1315
12 月	1322

第五册

1936 年

1 月	1329
2 月	1335

3 月	1339
4 月	1344
5 月	1354
6 月	1359
7 月	1365
8 月	1375
9 月	1382
10 月	1387
11 月	1392
12 月	1396

1937 年

1 月	1401
2 月	1406
3 月	1410
4 月	1417
5 月	1425
6 月	1430
7 月	1436
8 月	1439
9 月	1444
10 月	1449
11 月	1458
12 月	1464

1938 年

1 月	1469
2 月	1473
3 月	1477
4 月	1482
5 月	1486
6 月	1489

7 月	1492
8 月	1496
9 月	1498
10 月	1502
11 月	1507
12 月	1509
1939 年	
1 月	1512
2 月	1518
3 月	1523
4 月	1528
5 月	1532
6 月	1537
7 月	1541
8 月	1546
9 月	1551
10 月	1556
11 月	1562
12 月	1567
1940 年	
1 月	1570
2 月	1574
3 月	1576
4 月	1580
5 月	1584
6 月	1588
7 月	1592
8 月	1595
9 月	1598
10 月	1601

11 月	1605	
12 月	1610	
1941 年		
1 月	1613	
2 月	1618	
3 月	1621	
4 月	1625	
5 月	1630	
6 月	1633	
7 月	1636	
8 月	1639	
9 月	1643	
10 月	1646	
11 月	1652	
12 月	1656	
1942 年		
1 月	1661	
2 月	1664	
3 月	1667	
人物索引		1671
先祖父越园公及其日记		余子安 1709
后记		1714

中华民国二十一年

一月

一月一日，旧历辛未十一月廿四日，晴。晨起祀神、祀先及灶，用三牲。昨匆匆移居，未备此礼，今日适为新历岁首，故补为之。张汉长、李吉川、童过希、王松渠、陈伯衡、高鱼占、潘亚山、叶筠彦、孔仲雄、宋延华、王邈达、凌励深、吴剑华先后来。整理什物。

一月二日，十一月廿五日，晴。作书复林宰平、王仁山、何士龙、卢毅安、单枚叔、周伯澄、王松渠、陈志仁，仍整理什物，程仰坡、高鱼占、吴剑华、十叔来。薄暮赴砺深家一谈，厚斋来，佩兰侄女自上海来，留住。

一月三日，星期，十一月二十六日，晴。

出访欣木、绎求，少坐即归。知袁海峙、陈叔辛、郑雪江、童果行、王孚老诸人见过，不及倒屣矣。阮性山、叔谋弟、骆和笙、王朴庵来。赴东皋社集。夜应王松渠招饮，为吴剑华作书与叶誉虎，复王贻孙信。韩登安介厘才赠印求作书画。



学邓石如尚周到。

一月四日，十一月二十七日，晴煊。仍整理书物，高鱼占、张醉石、胡墨卿、萧厚斋、郑烈荪、唐厚生、凌励深、凌壮华、吴立先、吴剑

华、王默思、王朴庵先后来。作书复王北溟、曹博生、李君辨。夜访张星一。

一月五日，十一月二十八日，晴煊。开始部署楼上什物，作书与廖允端言衢州造看守所事，又复毓弟及心庵信。徐良材、萧厚斋、十叔、沈稚庭、叔谋先后来。

一月六日，十一月二十九日，晴煊。高鱼占、何志薰、王邈达、凌励深先后来谈，与渭泉商量请客事，决分三日宴请。开手作画，成册页一开、团扇一叶。楼上布置略就绪。夜起大风。

一月七日，十一月三十日，微雪骤寒。徐翊耕自上海来见，朱承赞自海宁来见，爽弟自上海来，意儿亦至。晚晴。

一月八日，十二月朔，晴。竟日与爽弟欢谈，谢绝宾客。衢州运书籍到。夜十叔招饮，归后复与爽弟谈至十二时始就寝，辗转不成寐，腹部痛不可忍，大吐两次，竟夕不能安。天明爽弟辞归兰溪。

一月九日至十三日，十二月初二日至初六日，俱晴明。九日起体发热，最高至三十九度，至十二日始退净，热甚时惟昏睡。初疑盲肠炎，延厉绥之诊治，以为乃十二指肠炎，始放心，渠用西药敷腹部，痛遂止。复延王邈达诊之，以为乃风邪与积食所致，宜通利，服两剂大便始下，顿觉清适，然甚疲矣，卧床不能起者凡三昼夜。小疾耳，便不能支持，此衰征也，奈何奈何。病中来省问者鱼占、砺深、厚斋最频，厉、王两医皆不待延请而日至，均堪感念。其他来客若仰坡、彦文、绎求皆专来视疾者，此外则多因罗钧任为司法部长、蒯庭为次长欲有所干求者，人多，不具记。

一月十四日，十二月初七日，晴。鱼占来谈，下午十叔来，延华来，邈达来为改方，进和胃通气之剂。张平卿介朱镜宙君以张二水书手卷求题，朱字铎民，乐清人，章太炎之婿也。郑文礼来不知有何事，以客多未言也。袁巽初来，殷叔祥自上海来谈最久，吴南章自龙游来，默思同至，仲夷来，应接殊苦。

一月十五日，十二月初八日，阴寒。腹部仍不适，凡溏泻三次，中医所谓脾亏也。今日为海燕许与方毓麒下定之日，毓麒之母守志甚坚，教子亦有方，故以此女许之。吾待婢女如此，所以矫流俗之失，亦以此女尚堪造就耳。叔祥来，为作书与钧任，又为渭泉作书与钧任、蒯庭、季让、君辨，砺深来谈。

一月十六日，十二月初九日，晴。新屋包工价今日交由砺深付讫，先后计费工料银一万零五百元，可谓约矣。此屋设计与监工皆赖砺深一人之力，深堪感谢。邈达来，李衡溪来，为作书与王松渠。

一月十七日，星期，十二月初十日，阴寒。作书复熊十力、孔季偕、徐心庵、赵慰三、程云岑、郭芸夫及爽弟，又与林宰平、胡蔗园信。为郑文礼之母书墓志而客纷至，屡书屡辍，意兴毫无矣。计来者为高鱼占、萧厚栽、俞序文、张醉石、陈众孚、十叔、砺深。

一月十八日，十二月十一日，晴。更为郑文礼书墓志一通，略带行草翻有奇致。作书复卢毅安、苏公选、姜本耕、胡啸云、徐金泉、徐翊耕、和杰庵、李衡溪、黄晦闻，又与意儿信。张孔修来谈，写联屏二十餘幅。